

令和5年度 丸山晚霞記念館運営委員会

会議次第

日時：令和6年2月8日（木）

午後1時30分から

場所：東御市文化会館 2階 第2会議室

- 1 開会
- 2 市長あいさつ
- 3 会長あいさつ
- 4 諮問
- 5 報告事項
  - (1) 令和5年度運営状況について
- 6 審議事項
  - (1) 令和5年度取得作品（案）について
  - (2) 令和6年度事業計画（案）について
- 7 答申
- 8 その他
- 9 閉会

## 5 報告事項

(1) 令和5年度運営状況について（令和6年1月末時点）

## 事業総括表

月	常設展	企画展
4	郷愁の画家・丸山晚霞 (4/1～7/30)	
5		
6		
7		
8		シンビズム5 (8/5～8/27)
9	郷愁の画家・丸山晚霞 (9/9～11/5)	
10		
11		高橋節・高橋久美子人形展 (11/18～12/17)
12		
1	淡く透き通る風景 (1/13～3/31)	
2		
3		

① 展示

ア 常設展

期間	展覧会名	概要	観覧者 (人)	開催 日数 (日)	一日 平均 (人)
4月1日 ～ 7月30日	郷愁の画家・丸山 晚霞	春から夏にかけての風景画を展示。	473	99	4.78
9月9日 ～ 11月5日	郷愁の画家・丸山 晚霞Ⅱ	夏から秋にかけての風景画を展示。	295	49	6.02
1月13日 ～ 3月31日	淡く透き通る風景	丸山晚霞に加え三宅克己、浅井忠、吉田博も展示。			

イ 企画展

期間	展覧会名	概要	観覧者 (人)	開催 日数 (日)	一日 平均 (人)	収入 (円)
8月5日 ～ 8月27日	シンビズム5	信州アーツカウンシル主催 赤羽史亮、長門裕之の展示	235	19	12.37	67,400
11月18日 ～ 12月17日	高橋節・高橋久美 子人形展	祢津出身の人形作家二人展	637	25	25.48	239,700

開催日	企画名	概要	参加者 (人)
8月6日	シンビズムギャラリートーク	赤羽史亮氏、長門裕之氏の作品解説など	40
12/2、9日	やえはら人形ワークショップ	神崎遥香氏による石塑粘土の人形制作	20
12月3日	人形展コンサート	岩崎文子氏によるピアノ演奏	120
2月3日	白銀の世界を歩こう！ (スノーシュー体験)	展示作品にある風景や作家の目線を求めて、湯の丸高原をスノーシューで周遊する	15

ウ 年間入館料・入館者数実績

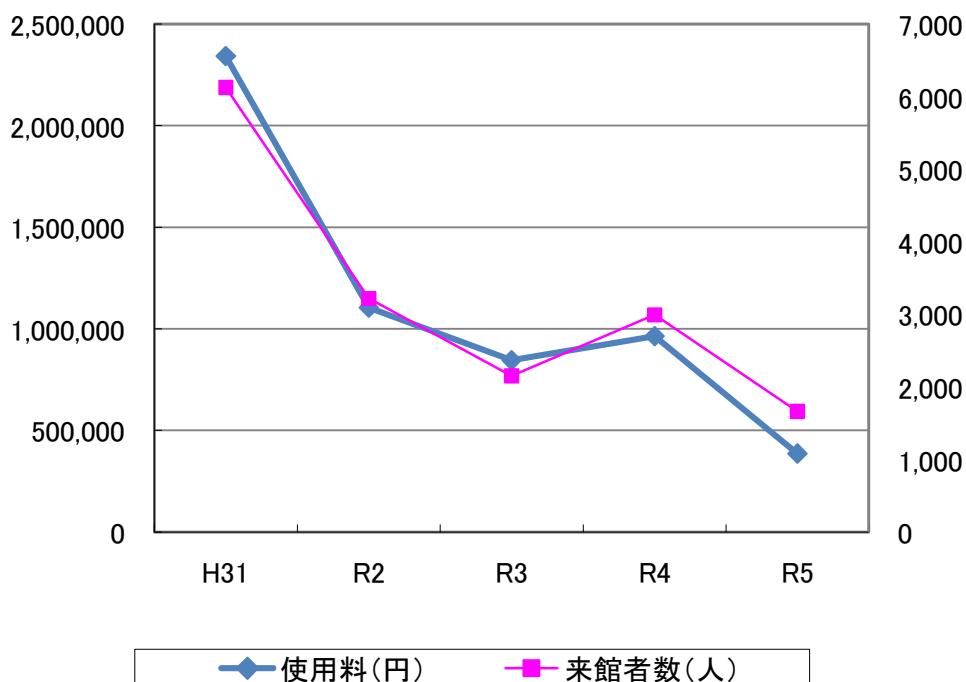
入館者数・入館料

R 5	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開館日数 (日)	24	23	26	26	19	19	25	13	15	16			206
入館者数 (人)	43	88	190	152	235	146	135	203	426	43			1,661
入館料 (円)	8,200	15,200	8,000	10,200	67,400	14,250	22,800	66,500	168,000	5,600			386,150

過去5年間の推移

区 分	H31	R2	R3	R4	R5	前年比	
開館日数 (日)	277	222	194	198	206	104.0%	
来館者数 (人)	6,126	3,217	2,151	2,992	1,661	55.5%	
(内訳)	一般 (個人)	4,842	2,352	1,833	2,076	969	46.7%
	一般 (団体等)	210	36	0	62	89	143.5%
	小中学生	574	462	43	258	305	118.2%
	障がい者等	181	118	69	94	36	38.3%
	無料券等	319	249	206	502	262	52.2%
使用料 (円)	2,342,750	1,103,750	844,900	963,550	386,150	40.1%	

過去5年間の来館者数・使用料の推移



## ② 図録等販売事業

### ア 図録

名称		金額	販売数	売上
1	美しき明治のみずゑ	1,500	19	28,500
2	歴史が見落とした画家 吉田ふじを展	1,500	1	1,500
3	雷電と江戸時代展	1,500	0	0
4	水彩の明星	1,500	13	19,500
5	人生を変えた絶景	1,500	4	6,000
6	高橋節・高橋久美子 人形展	1,000	91	91,000

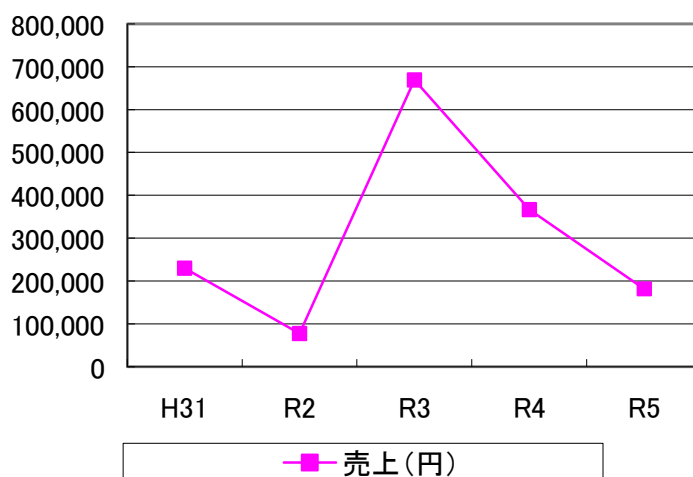
### イ 絵はがき

名称	金額	販売数	売上
絵はがき	100	343	34,300

### ウ 5か年推移

区 分		H31	R2	R3	R4	R5	前年比
開館日数（日）		277	222	194	198	206	104.0%
売上（円）		229,625	77,400	669,400	366,415	181,570	49.6%
(内訳)	図録	166,025	55,500	568,500	307,500	146,500	47.6%
	絵はがき	63,600	21,900	100,900	58,600	34,300	58.5%
	販売手数料	—	—	28,113	315	770	—

過去5年間の売上の推移



### ③ 普及活動事業

#### ア 教育普及事業

No.	日付	内容	学校名等	場所	人数
1	6月15日	アートカード、水彩塗り絵	東部中学校1年生	当館	70
2	6月30日	アートカード、水彩塗り絵	東部中学校1年生	当館	70
3	7月6日	夏色ショー・タイム (Tシャツづくり)	北御牧小学校1年生	北御牧小学校	35
4	7月7日	アートカード、水彩塗り絵	東部中学校1年生	当館	70
5	9月13日	ガラスペイント	北御牧小学校さくら組	当館	10
6	9月14日	アイマスク鑑賞	北御牧小学校6年生	北御牧小学校	35
7	9月26日	丸山晚霞事前学習	柵津小学校2年生	当館	50
8	9月29日	アイマスク鑑賞	北御牧小学校5年生	北御牧小学校	50
9	10月4日	ガラス絵	北御牧小学校さくら組	北御牧小学校	10
10	11月1日	対話鑑賞 スウェーデン国立美術館	田中、和、柵津小	各校	120
11	11月2日	対話鑑賞 スウェーデン国立美術館	田中小学校	田中小学校	50
12	11月15日	卒業制作(水彩画)指導	柵津小学校6年生	柵津小学校	55
13	11月21日	アイマスク鑑賞	滋野小学校5年生	滋野小学校	50
14	11月22日	卒業制作(水彩画)指導	柵津小学校6年生	柵津小学校	55
15	11月29日	紙コップ30000個	柵津小学校3、4年生	柵津小学校	75
16	11月29日	卒業制作(水彩画)指導	柵津小学校6年生	柵津小学校	55
17	12月1日	柵津せんべい	柵津小学校2年生	柵津小学校	50
18	12月6日	卒業制作(水彩画)指導	柵津小学校6年生	柵津小学校	55
19	12月7日	モノタイプ版画	北御牧小学校1年生	北御牧小学校	35
20	12月13日	卒業制作(水彩画)指導	柵津小学校6年生	柵津小学校	55
21	12月19日	卒業制作(水彩画)指導	柵津小学校6年生	柵津小学校	55
22	1月25日	紙コップ30000個	柵津小学校1、2年生	柵津小学校	80
<b>合計</b>					1190

#### イ 地域普及事業、企画展プログラム、研修

No.	日付	内容	場所	人数
1	5月31日	長野県芸術文化部研修(対話鑑賞)	当館	30
2	6月8日	長野県芸術文化部研修(対話鑑賞)	松本合庁	30
3	7月27日	長野県芸術文化部研修(対話鑑賞)	県庁	30
4	8月9日	長野県芸術文化部研修(対話鑑賞)	伊那文化会館	30
5	9月9日	スケッチ大会&アートチャレンジ	芸術むら公園	300
6	12月2日	人形展 やえはら人形ワークショップ	当館	10
7	12月9日	人形展 やえはら人形ワークショップ	当館	10
8	1月27日	どんどこ巨大紙相撲大会ワークショップ	中央公民館	150
9	1月28日	どんどこ巨大紙相撲大会ワークショップ	中央公民館	100
10	2月3日	スノーシュー体験	湯の丸高原	15
11	2月23日	どんどこ巨大紙相撲大会千秋楽	東御市文化会館	300
<b>合計</b>				1005

④ その他

ア 収蔵品の貸出実績について

期間	作家名	貸出先	行事等名	点数
10月4日 ～ 11月29日	丸山晚霞	小諸市立藤村記念館	島崎藤村と丸山晚霞	4
11月30日	丸山晚霞 荒井茂雄	安曇野市教育委員会	あづみの学校ミュージアム 堀金中学校	2
12月19日 ～ 1月31日	丸山晚霞	佐久市立川村吾蔵記念館	川村吾蔵と丸山晚霞	20

イ 博物館実習生の受け入れ

なし

## (1) 令和 5 年度新規取得作品 (案)

高橋久美子 《こだま》 1993 年 日展入選作 作家蔵  
木粘土、胡粉、顔彩 H67 W55 D31 アクリルケースあり



叔母・高橋節は「小霞」の号を丸山晚霞からもらった人形作家である。幼少期から叔母の影響で彫刻を志し、奥田元宋・小由女夫妻に師事。日展、日本現代工芸美術展で入選、受賞。  
令和 5 年度企画展「高橋節・高橋久美子展」開催を機会に、当館に寄贈されたい旨本人および親族から申し出があった。柗津出身の芸術家であり、当館の所蔵とするに問題ない質を備えている。



高橋久美子 略年譜

西暦	和暦	年齢	
1938年	昭和13	0	父・高橋速水、母・澄子の次女として横浜で生まれる。父は高橋節の兄で、節は久美子の叔母。
1945年	昭和20	7	小県郡祢津村の父の生家に疎開し、祢津小学校入学。母が早世したため、高橋節が母親代わりとなり、幼少期から人形制作に触れる
1954年	昭和29	16	祢津中学校卒業
1957年	昭和32	19	上田染谷丘高等学校卒業
1962年	昭和37	24	東京藝術大学彫刻科卒業
1973年	昭和48	35	個展開催（東京銀座・サエグサ画廊）
1975年	昭和50	37	個展開催（東京・青山）
1980年	昭和55	42	個展開催（東京・銀座）
1988年	昭和63	50	第20回日展に《卑弥呼》出品、入選
1992年	平成4	54	第31回日本現代工芸美術展に出品、現代工芸賞
1993年	平成5	55	第32回日本現代工芸美術展に出品。第25回日展に《こだま》出品、入選
1995年	平成7	57	第27回日展に《昇天》出品、入選
1996年	平成8	58	第35回日本現代工芸美術展に出品、現代工芸会員賞。第28回日展に《夜明け前》出品、入選
1998年	平成10	60	第30回日展に《天への誓い》出品、入選。この頃、奥田元宋、奥田小由女に学び親交を結ぶ
1999年	平成11	61	第31回日展に《ざくろ》出品、入選
2003年以降	平成15	65	この頃小諸市に転居し、叔母・節と同居
2023年	令和5	85	小諸市在住

## 6 審議事項

## (2) 令和6年度事業計画（案）について

## 事業総括表

月	常設展	企画展	普及事業
4	常設展1		
5			
6			
7	常設展2		
8			
9		9/14～12/1 吉田遠志展	
10			スケッチ大会&アートチャレンジ
11			
12			
1	常設展3		どんどこ！巨大紙相撲大会WS
2			どんどこ！巨大紙相撲大会
3			

## 企画展について

- 1 名称 「吉田遠志展（仮）」
- 2 会期 令和6年9月14日（土）～令和6年12月1日（日） （予定）
- 3 場所 丸山晚霞記念館、東御市文化会館展示室
- 4 主催 東御市 丸山晚霞記念館
- 5 協力 府中市美術館、吉田版画アカデミー
- 6 助成 宝くじ 地域の芸術環境づくり（申請中）
- 6 入館料 一般（高校生以上）500円
- 7 概要 父は吉田博。幼少期に足に障害を負い、室内で絵を描いて過ごし、動物画家を目指す。父とともに世界をめぐる取材、中でも東アフリカでの取材は、平和と共存を伝える絵本シリーズに昇華し、海外国内で受賞。美麻村（現大町市）の廃校を買い上げ、文化施設「遊学舎」を設立し、国内外のアーティスト活動や子供たちの林間学校などを展開。ここで世界最大とされる多色刷り木版画2作を制作、英国王室や世界自然基金などに収蔵。日本国内で回顧展はこれまで開催されておらず、本展は初の吉田遠志展。

## 普及活動について

- ① 小学校や中学校における教育普及
  - ・ Tシャツづくり（北御牧小学校）
  - ・ 卒業制作（水彩画）指導（祢津小学校）
  - ・ 紙コップWS（滋野小学校、田中小学校）
  - ・ 対話鑑賞（市内全小中学校）
  - ・ 祢津せんべい作り（祢津小学校）
  - ・ 版画ワークショップ（北御牧小学校）
  - ・ 特別支援学級の子どもを対象としたアート授業（和小学校、北御牧小学校）
  - ・ 社会福祉協議会子どもの居場所づくり事業との連携（くるmeここから）
- ② 地域における普及
  - ・ スケッチ大会&アートチャレンジ
  - ・ どんどこ！巨大紙相撲大会
  - ・ 祢津せんべい普及活動（各種催事等への出店）

吉田遠志 (1911~1995) 作品 参考画像



雷鳥  
1930年 (19歳)



製鉄所



浅界の陽光



Whirlpool



Sound of the Moon

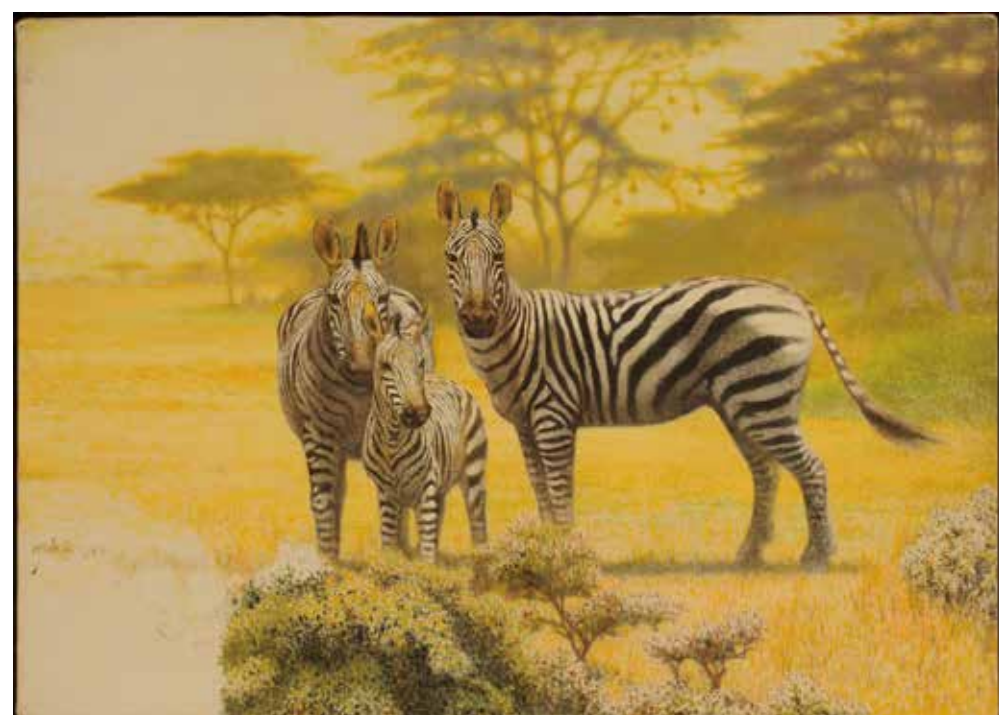
吉田遠志 (1911~1995) 作品 参考画像



時速 115 キロ



キリマンジャロ



シマウマ

吉田遠志 (1911~1995) 作品 参考画像



いなびかり (絵本原画)



飛び立つ (世界最大の多色刷り木版画)



最良の日 (世界最大の多色刷り木版画)



清麗の舞い



ゼントウペンギン (南極)

吉田遠志 (1911~1995) 活動の様子 参考画像



世界最大の多色刷木版画制作風景 @ 遊学舎 長野県



遊学舎の内部と留学生



ピッツバーグ大学での講演



商業施設での公開実演



オーガスブルグ大学でのすき焼きパーティー